

拓殖大学第一高等学校 中長期計画

「教育ルネサンス 2030」

第I期アクションプラン総括

(2021 年度～2025 年度)



拓殖大学第一高等学校
TAKUSHOKU UNIVERSITY DAIICHI HIGH SCHOOL

拓殖大学第一高等学校

中長期計画「教育ルネサンス2030」第I期

アクションプラン 取組事項

【1】 教育課程

- ①新カリキュラムの導入
- ②生徒の志望に即した効率的なコース、クラス編成の確立
- ③英語の4技能を伸ばしていけるような工夫
- ④SDGsに沿った形で生徒の主体的な学びを創造する探究授業の取り組み
- ⑤教育活動を効率的に行うためのICTの導入
- ⑥自学自習のできる「拓一モデル」を確立

- 取組事項**
- (1)2022年度より新カリキュラムを導入して1年生から新カリキュラムでの授業を開始。毎年、細部については学習指導委員会 で検討。
 - (2)2年生からの「特進コース」または「文系・理系進学コース」への進路選択に向けて、生徒の志望に即した効率的なクラス編成を行うべく、1年生に対し進級時のクラスに関する説明を行い、的確な編成ができています。
 - (3)スタディサプリENGLISH英語4技能コースを導入し、英検や共通テスト対策として通常の授業に加え自宅での英語学習を徹底的にサポート。
 - (4)1年生を対象に、英語のコミュニケーション能力向上と異文化理解、国際感覚を身につけることを主な目的とする独自のカリキュラム「ディスカッションプログラム」を実施。生徒たちは日本語を一切使用せず、講師と英語でコミュニケーションをとりながら、テーマに沿ったプレゼンテーションの準備を行い、成果を発表。真の国際人となるための一歩を踏み出すプログラムとして効果を発揮している。
 - (5)校内のWi-fi環境を整備し、教員用iPadを導入するなど、ICTを活用した授業を展開。

【2】 学校経営

- ①入学定員の確保
- ②施設・設備の改修・修繕等に備えるための計画的な積立
- ③オンライン授業を交えた安定した授業制度の確立
- ④学校業務を安定して行える教員の採用計画と校務分掌における仕事の効率化
- ⑤生徒が安心して学校生活を行えるような防災対策の整備
- ⑥PTA、後援会、校友会との連携強化

- 取組事項**
- (1)中学生、保護者を対象にZoomを使用した「オンライン学校説明会」や「Web学校説明会」を実施し、説明会の開催方法を拡大し、募集力強化に繋げている。
 - (2)長期ビジョンに基づく人事計画を作成し、安定した教職員の採用計画を実行。
 - (3)消防署の協力を得て、啓蒙講座の実施や定期的な防災用品の点検、生徒避難訓練及び教職員防災訓練など、生徒が安心して学校生活を送れるための防災対策を整備。
 - (4)コロナ禍でPTA、後援会、校友会の集会は制限されたが、規模を縮小し、可能な範囲で対面により開催し、直接意見 交換をして連携を強めた。

【3】 高大連携

- ①拓殖大学の教授の講義を経験することで国際的な視野を育てる
- ②国際理解の講義や修学旅行の事前研修
- ③拓殖大学の留学生と交流
- ④拓殖大学の高校生講座に参加

取組事項 (1)総合学習の一環として、拓殖大学の教員を招聘し、大学と連携した国際教育を展開。
(2)拓殖大学が主催する後藤新平・新渡戸稲造記念全国高校生・留学生作文コンクールに2年生が全員応募したり、高大連携講座「高校生のためのアジアの言語と文化」への積極的な参加を促進することで、生徒が拓殖大学の教育理念への理解を一層深めた。

【4】 生徒支援

- ①奨学金の充実
- ②芸術鑑賞会・海外留学(短期研修、ターム留学)
- ③PTA、後援会、校友会からの支援

取組事項 (1)奨学金制度(学業奨学生、特進奨学生、体育奨学生)の充実化を図り、適正な人数に対し支給できている。
(2)9月の芸術鑑賞は、従来、外部での観劇鑑賞会としていたが、実施方法を「学校寄席」と称して、落語家や漫才師などを迎え、多目的ホールで開催。生徒は抽選にて多目的ホールでの鑑賞と教室モニターでの鑑賞に分け、保護者はスマートフォン等で鑑賞できるようライブ配信を実施。
(3)コロナ禍により中止としていた海外語学研修は2024年度より再開し、短期英語語学研修として オーストラリアの私立高校への留学を実施。

【5】 地域連携

- ①公立学校運営協議会、私立学校支部会、公立私立学校間の連絡、情報交換・交流を強化
- ②公的機関との連携
- ③地域活動への参加

取組事項 (1)各種協議会(東京都私立中学高等学校協会、東京都高等学校体育連盟、東京私立中高第11支部校長会 他)に積極的に参加し、情報交換と交流の促進に繋げている。
(2)警察署の交通安全啓蒙活動への参加や、町内会等の催し、ボランティア活動への参加により地域との連携を強化。

【6】広報（生徒募集）

①PC、スマホ等のデジタル広報及び動画広報の充実

- 取組事項** (1)HP内に校長挨拶、学校概要、生徒による学校紹介などの動画を掲載し、Web上での学校説明会を導入。
(2)LINE、Instagram、FacebookなどのSNSを活用し、広報活動を幅広く実施。

【7】教育環境整備

- ①施設・設備改修計画に基づく改修・修繕
② ICTに対応した設備の充実

- 取組事項** (1)生徒の安全面、円滑な授業運営を念頭に、施設・設備改修計画に基づき、校舎各教室の改修を実施。
(2)ICT教育の充実を図るために、各教室へのプロジェクターの設置やiPadを使用した授業展開のための全教室apple TVの導入など教育環境を整備し、各教科に合う授業方法を展開でき、成果をあげている。
(3)図書館は、今後生徒の利用増加が見込まれるため、電子図書の貸出しや、電子図書に対応した授業用の資料を、授業中に使用することができるよう電子図書のサービスを導入。
-

